兵 庫 県 統 計 課

令和元年10月30日

平成27年(2015年)兵庫県産業連関表の概要と特徴

１　産業連関表作成の概要

**・経済状況**

前回（2011年）：東日本大震災発生し、原燃料費高騰し中間投入比率が上昇、円高や

物流機能の低下により移輸出は減少し、県際収支入超幅が拡大した。

今回（2015年）：緩やかな経済回復基調にあり、県内生産額は増加。国内外の景気回復や円安等で移輸出は増加し、民間投資増加も増加した。

**・産業連関表とは**平成27年（1年間）県内の財貨・サービスの取引の一覧表

タテ（列）方向：生産に当たり用いられた原材料の費用構成（投入）

　ヨコ（行）方向：生産された財貨・サービスの販売先（産出）



　全国表部門分類をベースに経済構造の変化を考慮し、H23年表部門分類を見直した。





２　主要項目の概要

**・県内生産額（県内産出額）**　38兆9,586億円（H23年比8.7％増、全国同8.3％増）

増加部門：電力（火力発電所稼働増）、電気機械（電池生産増）、医療（高齢者増加）

減少部門：粗鋼(H23生産増の反動減）、電子デバイス（電子管等生産中止）

**・付加価値額（GDP）**　20兆2,842億円（同14.9％増）

※研究開発費の計上変更（中間投入部門→付加価値部門）等による



**・最終需要額（消費、投資、移輸出入）**　36兆8,827億円（同9.9％増）

　　景気回復や東日本大震災による需要額減少の反動増などによる。

**・中間投入額（原材料費等）**　18兆6,744億円（同2.7％増）

　研究開発費資産から発生する付加価値部門（資本減耗引当）計上や東日本大震災による火力発電稼働率上昇、原燃料費高騰の反動減による。

 　低下部門：電力・ガス・熱供給、電子部品、業務用機械

**・域際収支（移輸出－移輸入）**　1兆691億円入超（前回比＋6,776億円）

 製造業＋1兆9,552億円（＋648億円）、非製造業▲3兆243億円（▲286億円）

 移輸出増加部門：電気機械、運輸・郵便

 移輸入減少部門：電気・ガス・熱供給



**・生産波及(経済波及効果)の大きさ**（最終需要1単位当たりの生産波及の当初需要比）

　開放経済型（H27県内自給率平均58.5％）　1.270（H23年差▲0.034）

閉鎖経済型（同100％）　2.210（同▲0.116）

※中間投入比率低下、研究開発部門の投資部門計上で内生部門ウェイトの減少による





